



『SC』は シルバー人材センター、『県シ連』は 鹿児島県シルバー人材センター連合会、『全シ協』は 全国シルバー人材センター事業協議会
『高齢法』は 高齢者等の雇用の安定等に関する法律の略です。 ☎ 0996-52-3363



「稼ぐ力」付加価値強化！

～ 塩田鹿児島県知事施政方針に思う ～



春なお浅く、朝夕はまだまだ冷え込む昨今ですが、会員並びに関係各位にはご健勝のこととお慶び申し上げます。年度末で何かとお忙しい方もいらっしゃると思いますが、円滑な継続と引継ぎにお励みくださいませ。

さて、2月20日の朝刊に目につく言葉がありました。鹿児島県議会3月定例会の記事ですが、塩田知事は施政方針で、主要産業の「稼ぐ力」向上を強調し、県内経済を巡り、「世界も視野に入れて域外から資金を稼ぎ、域内での好循環を高めて発展につなげることが重要だ」と指摘するとともに、新たな柱に据えた人口減対策に関しては、「少子化の進行は人手不足の深刻化や活力低下を招く。危機感を覚えている」との認識を示されました。

まさしくそのとおりですが、もう少し踏み込んでいただきたかった。少子化と表裏一体の人口構造にある高齢化及び高齢社会を資源とし活用するために、高齢者を経済社会の重要な枠組みとして位置づけ、生きがい対策と経済の活性化を結び付けた、付加価値の高い「稼ぐ力」を思い描きました。

もちろん、分野別の高齢者施策では掲げられている事項だと思いますが、人口減少と高齢化率が進むとともに、県民一人当たり所得の低い鹿児島県にとっては、地域性と課題を踏まえた、現状を打開する優先順位の高い施策の必要性を感じた次第です。

このような視点で、当センターの実績を見てみますと、令和3年度の受託事業及び派遣事業の就業延べ人員は27,420人で、数値的にはさつま町民1人当たり1.4回の就業に就いたことになり、契約額は1億5千6百万円です。県全体では述べ就業人員1,160,076人ですので、これも数値的なものですが、県民の73%がシルバー事業に就いたことになり、契約額は実に62億3千1百万円にもなっています。

以上の数値とその背景とプロセスには、高齢者を主体とした、地域に根付いた地域貢献と経済活動、ひいては付加価値の高い稼ぐ力が存在していると言っても過言ではありません。この潜在的なシルバーパワーを、もっともっと活かしていただきたいと願っています。

若干、手前味噌になってしまいましたが、シルバー事業の臨時的かつ短期的または軽易な就業も積み上げれば、地域社会の活性化、ひいては県政に大きく貢献していますので、これからも健康に留意し、高齢者に相応しい就業を安全就業で頑張りましょう。

1 新会員の紹介！



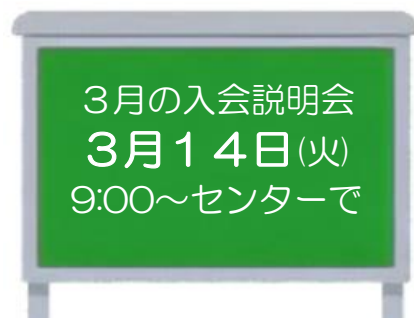
2月の新規入会者は3人でした。結果、男性194人、女性111人、計305人になりました。3年度末会員数309人に、あと4人ですが、届きそうで届かない、近くて遠い数字です。

あと一カ月、積極的な勧誘活動をお願いします。

No	新会員氏名	地域班(公民会)	年齢	性別	入会日	紹介会員氏名(地域班)
1	おりこの しげみ 折小野 重美	山崎班(折小野)	66	男	R5.2.22	轆轤 直樹(船木班)
2	やなぎ たむつこ 柳 田 睦子	鶴田班(鶴田南)	69	女	R5.2.22	—
3	しも はら よみこ 下 原 よみ子	薩摩班(別府)	70	女	R5.2.22	若松静美(薩摩班)

2 3月の入会説明会は『第2火曜日』です！

3月の第3火曜日は春分の日で祝日になりますので、第2火曜日の3月14日（火）に実施します。令和4年度最後の入会説明会になりますので、会員一人一会員確保運動のラストスパートで強力な勧誘をお願いします。



3 3月入会の特典！

3月及び3月31日入会者には、次のような特典がありますので、ご活用をお勧めください。

区 分	4～12月 入会	1月 入会	2月 入会	3月1日～ 3月30日入会	3月31日 入会
シルバー会員会費	3,000 円	2,000 円	1,000 円	1,000 円	無料
会員互助会会費	1,000 円	500 円	500 円	無料	無料
計	4,000 円	2,500 円	1,500 円	1,000 円	無料

4 新年度への継続会員登録の取扱いとお願い！

年度末になりますと、様々なご事情の中で、新年度における会員登録について思案されている方がいらっしゃると思います。いつかは決断することですので、ごく自然な心情としてお察しいたします。

センターでは会員拡大も大きな事業であることから、会員登録について次のような取扱いをしていますので参考とされ、可能な限り「人生の午後の時間」を豊かに過ごして下さるよう、お願いいたします。

- ◆ 新年度の継続会員登録を迷っていらっしゃる方は、まずは登録を継続してください。（※ 会員拡大の第一要件が達成できます。）
- ◆ 継続登録をしていただければ、就業は体調や生活上の都合と見合わせながら、いつでもよろしいです。
- ◆ 会費は、就業実績があった後の納入、就業後の配分金からの控除でも結構です。
- ◆ 事例として、退会をされ、または退会を思案された会員が、体調の復調や気持ちの切り替えなどにより復帰され元気に働いていらっしゃるケースもあります。前向きに、籍を残す選択をしていただければ有難いです。また、就業はできませんが、就業以外のセンターの行事への参加及び会員互助会活動への参加ができる「ゴールド会員制度」も設けてあります。詳しくは職員にご相談ください。



就業コーディネーター	三角 れい子	070-7660-1681
------------	--------	---------------

小椎八重 廣樹	070-7660-1675	永田 博子	070-7660-1680	竹内 和則	070-7660-1676
西 孝三	070-7665-4480	新地 晴光	070-7660-1677	徳田 光宣	070-7660-1678

5 令和5年度につなぐ地域班会に集合！

地域班会は年1回実施している、センター事業を来年度に円滑につなぐための大事な会議です。なかなか地域ごとには集まる機会がない中、身近な会員の交流にもなりますので、万障お繰り合わせの上、ご出席ください。なお、開催のお知らせや出欠の把握等で、地域班長及び副班長にご苦労頂いていますので、出欠については必ず報告されますよう、お願いいたします。

日 時	地域班(場所)	職員	日 時	地域班(場所)	職員
3/4 (土)	10:30 湯田・時吉班(時吉研修C)	徳田	3/11 (土)	10:00 虎居班(刈バ-ワ-ツラ)	永田
	18:30 薩摩班(改善センター)	新地		10:30 佐志班(佐志交流館)	竹内
3/11 (土)	9:00 鶴田班(ほたる館)	西	3/12 (日)	11:00 宮之城屋地1・2班 (シルバー人材C)	小椎八重
	10:00 山崎班(山崎交流館)	徳田			
	10:00 船木班(船木改善センター)	三角	3/18 (土)	9:00 紫陽班(浅井野公民館)	竹内

6 初市に初の出店！

2月7日(火)の初市の日には、初めての試みとして宮之城屋地商店街の一角に、まごころの店を出店しました。これは、独自事業推進委員会で研究検討を進めている、「アンテナショップ」事業の実施に向けて、試行的な取り組みとして行ったものです。

暮れ市で実施しているバザーを主体に、手作り商品の販売等を行いました。当日はあいにくの雨日とで寒く、メインの初市の人出も少なく閑散状態で、当店にも数人の入店という状況でした。

結果としては厳しい実績でしたが、業を起こし経営する難しさを体験できたことは、今後に活かせる貴重な試みであったと思います。

じっくりと念入りな研究と検討を重ねながら、目標達成に向かって進めて参ります。



7 ゴルフコンペ ～シルバーパワーで雨雲を吹き飛ばす㊦～！

2月10日(金)、さつまゴルフリゾートで、ゴルフ同好会の今年度2回目のコンペを開催しました。

当日は長期天気予報では確立の高い雨予報で、朝方は雨脚も強く実施が危ぶまれましたが、なんと、9時52分のスタート前には曇天ながらも雨があがりました。中止も覚悟で集合された大半の参加者が、天気予報を覆したと驚きと喜びの様相でした。

途中若干の霧雨もありましたが、プレーも無事に終了。また、久しぶりに希望者だけの懇親会もあり、楽しくリフレッシュできた一日でした。参加者は13人で、主な成績は次のとおりでした。

順位	氏名	OUT	IN	GROSS	HD CP	NET	順位	氏名	OUT	IN	GROSS	HD CP	NET
優勝	岩元 辰巳	43	42	85	9.6	75.4	2位	知識 宗俊	51	51	102	26.4	75.6
3位	栗野 ひとみ	48	43	91	14.4	76.6	4位	中島 朗	49	48	97	20.4	76.6
5位	森田 裕二	46	49	95	18.0	77.0							

アウト	No.	2H	5H	7H	8H	9H
	賞	DC	NP	NP	DT	何打可 NP
	氏名	紺屋 博	中島 朗	中島 朗	萩原 康正	岩元 辰巳
イン	No.	10H	13H	16H	18H	18H
	賞	DT	NP	NP	DC	何打可 NP
	氏名	森田 裕	中島 朗	中島 孝治	吉国 美保子	中島 孝治



こんなもんかな！ 最年長パワー！ グッショット！ NP3つ！ レディーのお世話役！ DTはフェアウェイ！ NP2つ？



8 教育訓練でキャリアアップ！

2月16日(木)にセンター会議室で派遣労働者教育訓練を実施し、7人が受講しました。これは労働者派遣事業の新たな許可基準に基づく派遣労働者のキャリア形成支援制度の一つで、入職時の教育訓練は必須となっているものです。

したがって、有給かつ無償で行わなければならないもので、賃金の対象になります。この財源は、派遣先事業との契約による手数料が充てられます。

教育訓練の内容は、①派遣労働者のキャリア形成支援制度 ②接遇・マナー講習 ③労働法関連講習の1時間程度のカリキュラムで行われました。



9 インボイス制度とシルバー事業契約方法の見直しの方向性！

この件については、1月号で報告しましたが、まだまだ不透明な状況にあります。断片的ですが把握した情報と対応についてお知らせします。

インボイス制度

- 1 制度の開始 令和5年10月1日
- 2 経過措置（第一段階）
 - (1) 期間 令和5年10月1日～令和8年9月30日（3年間）
 - (2) 措置 免税事業者からの仕入れにつき80%控除
- 3 さつま町SCの消費税の見込額 約105万円
- 4 財源の確保
令和4年度に12%から13%に引き上げた事務費率の収益を財源とする。
- 5 極めて不透明な対策
経過措置期間の延長について、第一段階の3年間で7～8年に延長する話があるが、不透明。

シルバー事業の契約方法の見直し

- 1 契約方法の見直しの考え方
 - (1) 雇用関係のない働き方（フリーランス）が増加し、これらの働き方環境を整備しようという流れの中の法整備による契約方法の見直し。
 - (2) 雇用関係のない働き方はシルバー事業も一緒なので、シルバー事業の現在の契約方法から、上記(1)の契約方法に変更する。
- 2 契約方法が変わると
 - (1) シルバー事業の仕事の流れやセンターの役割は大きく変わらないが、発注者の責務がより明確になる形になる。
 - (2) インボイス制度に係る消費税の納税者は、SCから発注者に移行し、SCは消費税を免れることになる。
- 3 極めて不透明な事項
 - (1) 契約条項等は検討中
 - (2) 新たな契約方法の実施時期は不透明であるが、令和7年4月開始の話がある。

会員への影響

※ 現状のとおりで、特に影響なし。

10 行事等のお知らせ！

- ◆ 3月14日（火） 第5回安全適正就業推進委員会 15:00～センター会議室
- ◆ 3月17日（金） 第5回理事会 14:00～センター会議室
- ◆ 3月17日（金） 第3回中期計画策定委員会 理事会終了後 センター会議室